



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

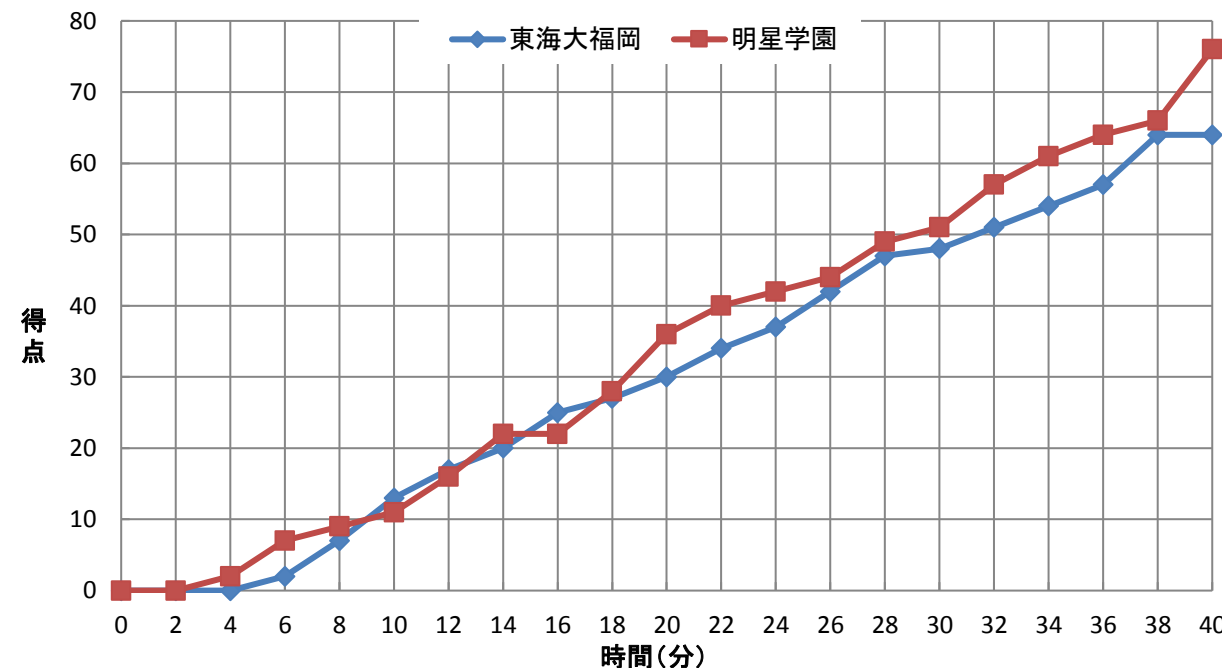
女子		平成28年8月1日		9:30 開始													
2回戦		広島サンプラザ		B													
東海大福岡	64	<table border="1"> <tr><td>13</td><td>1st</td><td>11</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>25</td></tr> <tr><td>18</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>25</td></tr> </table>	13	1st	11	17	2nd	25	18	3rd	15	16	4th	25	76	◎	明星学園
13	1st	11															
17	2nd	25															
18	3rd	15															
16	4th	25															
(福岡県)			(東京都)														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	高野 遥加	-	-	-	-	-	* 4	オコエ 桃仁花	23	0	11	1	2
* 5	井浦 芽衣	0	0	0	0	0	* 5	板橋 まな	8	0	4	0	2
6	岩田 莉於	-	-	-	-	-	6	栗原 利佳	6	2	0	0	2
* 7	藤本 紗妃	4	0	1	2	4	* 7	田川 玲	21	0	9	3	3
* 8	梅田 裕華	4	0	2	0	4	8	長埜 美柚	0	0	0	0	0
9	岡崎 桜	-	-	-	-	-	9	福山 瑠璃	2	0	1	0	0
* 10	藤本 都	21	3	3	6	4	10	高野 香菜	0	0	0	0	1
* 11	今村 優花	16	2	3	4	3	* 11	安藤 舞香	13	1	4	2	1
12	長見 莉奈	8	2	1	0	0	* 12	落合 美菜	2	0	1	0	2
13	吉末 菜桜	-	-	-	-	-	13	児玉 結唯	1	0	0	1	1
14	泉 百音	-	-	-	-	-	14	パレイ のりこ	0	0	0	0	0
15	島津 咲希	11	3	1	0	0	15	栗田 有子	-	-	-	-	-
コーチ	宮崎 優介					0	コーチ	椎名 眞一					0
Aコーチ	鶴田 早希						Aコーチ	高橋 三絵					
合計		64	10	11	12	15	合計		76	3	30	7	14

主審: 名越龍男

副審: 小澤朋克

得点経過



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	15:34	30:48	35:19	38:31		
TeamB	4:16	27:32				

〔戦評〕

第1P、スタートは東海大福岡#5、7、8、10、11、明星学園#4、5、7、11、12。序盤、両チームのシュートはリングに嫌われ、開始3分間ノーゴール。明星学園は#7のシュートとタイムアウトをきっかけに、調子を取り戻す。ディフェンスはハーフコートマンツーマン。リバウンドは明星学園#4が連取した。対する東海大福岡は、#15のリバウンドからの強気なオフェンスを機に勢いに乗る。ディフェンスはオールとハーフのチェンジングマンツーマン。残り40秒、東海大福岡#10の3Pがバスケットカウントとなり、13対11、東海大福岡リードで終了。

第2P、明星学園は#4を中心に得点を重ねる。#4はリバウンドやブロックでの好プレイも見せた。対する東海大福岡も、#11のドライブインからの合わせで流れを作る。しかし、ファウルが重なり東海大福岡#11は一度ベンチへ退く。これをチャンスと見た明星学園は畳み掛けにかかる。明星学園#5、#7を中心に得点を重ね、逆転に成功。東海大福岡#12が3Pで自チームを盛り上げるも及ばず、30対36、明星学園リードで終了。

第3P、東海大福岡は1-2-1-1ゾーンプレスから2-1-2ゾーンを仕掛ける。スティールからの速攻で追い上げにかかる。東海大福岡#10は連続3点プレイで奮闘した。対する明星学園は、高さを活かして#4が確実に得点。また、3-2ゾーンで流れを渡さないようにした。48対51、明星学園リードで終了。

第4P、東海大福岡がスティールからの速攻で流れを掴んだ。残り3分、東海大福岡#11、#15の連続3Pで同点まで詰め寄る。しかし、ここで明星学園#11が自チームを支えた。3Pを含む連続得点で、東海大福岡を引き離した。最終スコア64対76。大事な局面で確実に得点を重ねた明星学園が3回戦へ駒を進めた。敗れはしたものの、豊富な運動量と3Pで喰らいついた東海大福岡のバスケットは、見ごたえのある素晴らしいものだった。

戦評: 西本 宏典

記録: 県立広島高校